

市町村の施策や課題解決を後押し ～「沖縄市町村施策支援室」の活動状況～

市町村による沖縄振興施策の企画立案を積極的に後押しし、丁寧に各種相談に応じる体制を強化するため、「沖縄市町村施策支援室(以下「支援室」という。)」が設置されて1年が経過しました。今回は、支援室のこれまでの取組についてご紹介します。



市町村との意見交換会の様子(石垣市)

これまでの支援室の取組

各市町村を訪問し、意見を交わす中で、多くのご相談を頂きました。例えば、新規事業の実施にあたっての補助メニューの相談や過去の補助事業で整備した施設

地の相談窓口が設置されたことで、今まで東京に行って調整していた案件を、地元で気軽に相談できるようになり、便利になったとの声も頂いています。

市町村からは、沖縄総合事務局内に現地の相談窓口が設置されたことで、今まで東京に行って調整していた案件を、地元で気軽に相談できるようになり、便利になったとの声も頂いています。

支援室では、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、活動が制限される場面もありましたが、各市町村における課題や要望をより正確に理解したいとの思いから、精力的に各市町村を訪問し、首長や市町村の企画立案担当者らと意見交換を行い、市町村の皆様と共に課題解決に向けて取り組んできました。



伊良部大橋視察の様子(宮古島市)

他にも、市町村間の相互理解や連携強化、各々が抱える課題解決等の一助としていたぐくため、オンラインによる市町村等職員向け勉強会を開催しました。また、県内各市町村の魅力ある特産品を知つてもらうため、沖縄ファミリーマート様のご協力により、2月にオープンした那覇第2地方合同庁舎内のファミリーマートにおいて特産品を取扱つていただくことになりました。初回は、八重山地域の特産

設備の財産処分手続きに関する相談、広域的な交通網に関する調査や災害復旧に関する相談、鳥獣被害対策に係る国支援メニューについての相談など、幅広い内容のご相談を受け、補助メニューのご提案や助言を行うとともに、必要に応じて各省庁等に相談内容をつなぐなど、市町村の施策や課題が前に進むように後押ししてきました。



合同庁舎内のファミリーマートで販売している特産品

品である泡盛や地ビール、各地のマース(塩)等の販売を行っております。

支援室では、今後も、様々な方法で市町村支援に取り組んでまいります。

お問い合わせ先

沖縄市町村施策支援室

098-866-0047

支援室では、今後、更なる支援体制強化のため、4月より新たな体制で対応していく予定です。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により沖縄の基幹産業である観光が大きな打撃を受ける中、沖縄観光の再生に向け、1月19日付けで発足した、「沖縄総合観光施策推進室」とも連携し、沖縄振興策の更なる効果発現に向けて、きめ細やかな支援を行っていきます。市町村のご担当者の皆さまからも、ご意見やご相談など、様々な声をお寄せ頂ければと思います。